

1. 議 事 日 程（6日目）

（平成29年那智勝浦町議会第1回定例会）

平成29年3月16日

9時30分 開 議

於 議 場

日程第1	議案第21号	那智勝浦町職員定数条例の一部を改正する条例（厚生常任委員会継続審査要求）	267
日程第2	議案第36号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第3	議案第37号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第4	議案第38号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第5	議案第39号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第6	議案第40号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第7	議案第41号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第8	議案第42号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第9	議案第43号	町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）	267
日程第10	常任委員会報告		271
日程第11	委員会所管事務調査継続調査要求		277
日程第12	閉会中の継続調査要求		277
日程第13	議員派遣について		277

2. 出席議員は次のとおりである。（11名）

1番	荒尾典男	2番	左近誠
3番	下崎弘通	4番	中岩和子
6番	金嶋弘幸	7番	曾根和仁
8番	引地稔治	9番	亀井二三男
10番	津本・光	11番	森本隆夫
12番	東信介		

3. 欠席、遅参、離席及び早退議員は次のとおりである。

5番	石橋徹央	欠席
----	------	----

4. 地方自治法第121条第1項により説明のため出席した者の職氏名（14名）

町長	寺本眞一	副町長	植地篤延
教育長	森崇	消防長	峯幸生
参事 （総務課長）	城本和男	教育次長	下康之
会計管理者	田代雅伸	病院事務長	喜田直
税務課長	久葛章功	住民課長	矢熊義人
福祉課長	塩崎圭祐	観光産業課長	在仲靖二
建設課長	橋本典幸	水道課長	関正行

5. 職務のため議場に参加した事務局職員の職氏名（3名）

事務局長 伊藤善之

事務局主査 青木徳之

事務局主査 疋田晋一

~~~~~ ○ ~~~~~

9時30分 開議

〔4番中岩和子議長席に着く〕

○議長（中岩和子君） おはようございます。

ただいまから再開します。

本日の会議を開きます。

本日の日程は、お手元に配付のとおりでございます。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第1 議案第21号 那智勝浦町職員定数条例の一部を改正する条例（厚生常任委員会継続審査要求）

○議長（中岩和子君） 日程第1、議案第21号那智勝浦町職員定数条例の一部を改正する条例（厚生常任委員会継続審査要求）を議題とします。

厚生常任委員長から、引き続き審査研究を行う必要があるため次の定例会までの継続審査の申し出が議長宛てに届いております。

お諮りします。

委員長から申し出のとおり、次の定例会までの継続審査とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、委員長から申し出のとおり、次の定例会まで継続審査とすることに決定いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第2 議案第36号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第3 議案第37号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第4 議案第38号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第5 議案第39号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第6 議案第40号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第7 議案第41号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第8 議案第42号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

日程第9 議案第43号 町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）

○議長（中岩和子君） 日程第2、議案第36号町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）から日程第9、議案第43号町道の路線認定について（建設常任委員会審査報告）を一括上程議題とします。

建設常任委員長からお手元に配付のとおり議案審査報告書が議長宛てに届いておりますので、局長から朗読させます。

○事務局長（伊藤善之君）

〔議案審査報告書朗読〕

○議長（中岩和子君） 本件について委員長の報告を求めます。

2番左近君。

○建設常任委員長（左近 誠君） それでは、御報告申し上げます。

町道の路線認定8件につきまして、平成29年3月13日に現地視察を行いました。建設常任委員会の委員6名全員と担当建設課です。

現地視察の結果、8件について全て可決すべきものと決しました。

以上で報告を終わります。

○議長（中岩和子君） 委員長に対して一括して質疑を許可します。

質疑はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 質疑を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、質疑を終結します。

討論、採決は議案ごとに行います。

議案第36号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第36号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定しました。

議案第37号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第37号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定いたしました。

議案第38号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第38号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定しました。

議案第39号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第39号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定いたしました。

議案第40号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第40号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定いたしました。

議案第41号について討論を行います。

討論はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第41号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定いたしました。

議案第42号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第42号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定しました。

議案第43号について討論を行います。

討論はございませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 討論を終結することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、討論を終結します。

採決を行います。

本件に対する委員長の報告は可決です。

議案第43号について委員長報告のとおり決定することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本件は委員長報告のとおり可決することに決定いたしました。

休憩します。

~~~~~ ○ ~~~~~

9時38分 休憩

9時57分 再開

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（中岩和子君） 再開します。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第10 常任委員会報告

○議長（中岩和子君） 日程第10、常任委員会報告を行います。

総務常任委員長より報告を求めます。

3番下崎君。

○総務常任委員長（下崎弘通君） それでは、総務常任委員会報告を行います。

3月13日に開催しております。出席者は、委員5名と担当課です。

福祉課から、平成28年12月16日制定の部落差別の解消の推進に関する法律の目的と基本理念等について報告があり、2月22日付で町ホームページに掲載、町広報5月号にも掲載の予定とのことです。

消防体制及び施設についてですが、前回報告後の火災件数は5件、救急件数は4月から2月まで900件、搬送人員は848名です。12月から2月までのドクターヘリ要請件数は2件、防災ヘリ要請件数はなし、救助活動件数は3件、小・中学校防災学習はなし、訓練指導については保育所等で7件、福祉施設等で3件となっております。

次に、学校管理についてですが、次長から教育委員の選任について、本館委員の任期は平成29年3月10日から31年10月5日まで、総合教育会議を2月28日に開催し、教育大綱の進捗状況の報告をしたとのことです。

学校教育課からは、3月1日現在の児童・生徒数、平成28年和歌山県学習到達度調査の結果についての報告、いじめについて12月現在の認知件数、小学校182件、中学校19件、文部科学省の確認方法が変わり、件数が前年度より増となっております。不登校は、小学校10名、中学校20名となっており、その対応策として保護者との共有と、保護者支援対策として家庭教育応援チームほっとホームの結成、教育相談ほっとルーム、学習支援機能の強化等、保護者との信頼関係の構築を図る等、6項目の対応策を進めるとのことです。

和歌山県中学校運動部活動指針について変更の報告、事業展開進捗状況としてふるさと学習の推進、学校司書配置事業、防災教育について、29年度予定事業としてあらゆる策を講じて学力向上、いじめ、不登校の解消に向けて尽力するとの報告がありました。

生涯学習課から、社会教育青少年地域ふれあいネットワーク、公民館、社会教育、文化財、図書館等の事業の実施状況の報告、今後の予定として、国民文化祭キックオフイベント3月

18日和歌山市で開催、ポート不思議発見講座3月25日開催との報告がありました。

総務課から、ふるさと納税収納状況は1月末現在2,331件、4,155万2,982円、対前年同月期より32.8%の減少となっております。また、にぎわい拠点施設整備事業の地方創生拠点整備交付金申請に必要なため、那智勝浦町まち・ひと・しごと創生事業総合戦略を改定。具体施策、②地域振興、観光の機能向上による施設の充実欄に、事業名、にぎわい拠点施設整備を追加申請し、あわせて認定を受けた地域再生計画、名称、にぎわい拠点施設整備計画を添付したとのことです。

9月の総務常任委員会で報告のあった小匠ダムに関する損害賠償訴訟について、ことし1月26日に判決、原告の請求棄却、原告からの控訴なく、第一審が確定し、終了したとのことです。

以上で報告を終わります。

○議長（中岩和子君） 次に、厚生常任委員長より報告を求めます。

1 番荒尾君。

○厚生常任委員長（荒尾典男君） 厚生常任委員会報告を行います。

平成29年3月13日1時半より開催しております。

住民課所管事務について。

環境衛生施設の実態、現クリーンセンターの関係につきまして、電気計装関係の修繕で2月1日から20日まで持ち込み制限をしていましたが、トラブルなく完了したとのことです。

紀南環境施設組合について、平成29年2月21日、第1回定例会田辺市で開催、当町からは議長、副町長、住民課副課長、そして私の4名が出席しております。この議会では、紀南地方10市町村で田辺市稲成地区に最終処分場の建設を計画実施中で、今議会では減額補正、29年度予算の議決と現状報告で、用地取得交渉は残り10名で、供用開始は平成30年の予定ですが難しい状況とのことです。

那智勝浦町・太地町一部事務組合、平成29年2月22日、第1回定例会開催。28年度減額補正と29年度予算、本町1億1,000万円、負担割合は87.87%、太地町1,518万7,000円、12.13%の合計1億2,518万7,000円で可決しました。

指定ごみ袋について、原価の高騰により45リットル1冊単価が平成19年春95円が平成28年176円となり、平成28年度実績見込みで25万円の赤字となっております。委員から、仕入れ値を下げる努力をすべきとの意見があり、近隣市町の状況と比べて対処するとのことでした。

国民健康保険事業について、平成29年2月21日、国民健康保険運営協議会が開催されました。特定健康診査の受診率向上に向け、1人当たり1,000円の個人負担が平成29年度より無料となります。また、国民健康保険税の平成29年度税制改革の軽減処置により、5割軽減及び2割軽減の対象範囲が拡大されます。

後期高齢者医療事業についても、健康診査の受診率向上を図るため、29年度から自己負担600円を無料にします。また、後期高齢者医療保険軽減処置の変更があり、均等割額の5割、2割の対象が拡大されますが、所得割では年金収入211万円以下の被保険者5割軽減が2割軽

減となるとのことです。

福祉課所管事務調査。

福祉施設の実態について、南紀園の入所状況は特別養護老人ホーム定員100に対し現員100名、那智勝浦町48名、太地町27名、北山村1名、串本町6名、新宮市18名です。養護老人ホームは定員50に対し現員47名、那智勝浦町8名、古座川町1名、太地町10名、串本町5名、新宮市22名、田辺市1名となっております。

旧施設跡地は、住宅用地として一般競争入札により4月以降に売却の方向で進めるとのことです。

嘱託医、産業医につきまして、現在の木下医院から4月1日以降、日進会病院になるとのことです。

続いて、介護保険制度について、平成29年2月28日現在、本町の人口は1万5,907名、前年より314名減で、うち65歳以上6,355人、高齢化率40%、第1号被保険者数6,427名で昨年より1名増、要支援、要介護認定者数は1,218人、前年比2名増とのことです。

町内施設の入所状況、日好荘那智園、定員52、空床ゼロ、ルピナス、定員100に空床3、日進会病院、定員56に空床20、日好荘スマイル、定員29に空床6、ケアハウス湯ごりの郷、定員29に空床ゼロ、グループホーム湯ごりの郷、定員18に空床ゼロ、グループホームかしの木、定員9に空床0、グループホームつつじ園、定員18に空床ゼロとなっております。

その他で、児童係のほうから平成29年度より保育所を利用していない家庭を対象とした一時預かり事業を実施計画。実施場所、勝浦認定こども園、実施時間、月曜日から金曜日、8時30分から16時、対象児童、保育園に就園していない満1歳から5歳児、利用期間としては保護者の短時間バイト週3日、保護者の疾病など急遽保育が必要となった場合月15日、リフレッシュ等週1日等があり、利用料は4時間以内1,000円、4時間を超える場合2,000円とのことです。

町立病院の諸報告について、3月末で田村医師が退職予定、現在新宮医療センターで研修中の地域枠の医師1名が赴任予定、12月4日に行った採用試験の結果、4月に理学療法士、診療放射線技師、臨床工学技士、社会福祉士をそれぞれ1名ずつ採用予定、看護部門では1月に2名採用、年度末に2名退職予定、4月に3名採用予定とのことです。

経営状況報告は、4月から1月末までの入院収益8億5,372万1,100円で、対前年371万3,306円の増、外来収益は4億6,987万8,193円で、対前年マイナス6,994万8,752円で、外来収益の大幅な減少により3,457万1,435円の赤字となっております。

平成27年3月に総務省から示された新公立病院改革ガイドラインに基づき作成された新改革プランは、平成29年度から平成32年度の4年間で、期間中新築移転を行う新病院の経営方針を明確にし、病院事業を計画的かつ具体的に推進するために作成しているとのこととあります。この委託料には1,800万円費やしていますので、確実に実施いただきたいと思っております。プラン完成後、全議員に配付するように伝えております。

以上で厚生常任委員会報告を終わります。よろしくお願いたします。

○議長（中岩和子君） 次に、経済常任委員長より報告を求めます。

9番亀井君。

○経済常任委員長（亀井二三男君） 経済常任委員会報告をいたします。

3月13日木曜日9時30分より出席委員6名全員で、担当課に所管事務調査について説明を受けました。

初めに、商工業の振興について、セーフティーネット保証5号の認定件数であります。平成28年12月から29年2月までの3カ月で3件認定しております。

2点目に、毎年恒例の第22回商工祭南の国の雪まつりが2月19日に開催され、天候にも恵まれ、町内はもとより県内外より3万2,300人と多くの来場者で会場全体が例年以上ににぎわいました。

3点目には、地元企業知っとこガイダンス事業で、郡内高校5校の1、2年生を対象に128名の参加に、地元企業をもっと知ってもらおうと15企業が2月14日に新宮市において説明会が開催されました。今後は、8月のUターンフェアと2本立てで実施するとのことであります。

次に、観光振興及び施設整備についてであります。初めに宿泊客の推移であります。旅館組合所属10館の数字の昨年1年間では53万7,660人で、前年比2万3,286人減のマイナス4.2%となっております。大きな要因としまして、平成27年は国体の開催や高速道路延伸などのプラス要素に対し、ホテル浦島山上館の閉館も大きく影響しているとのことであります。また、平成28年の観光動態であります。宿泊客は66万560人と昨年より4,621人の減で、日帰り客は72万9,361人で6,000人の増となり、合計で138万9,921人で0.1%の微増となっております。

旅館組合の数字と比べ、組合所属以外の宿泊施設では12万2,900人で、1万8,000人以上の宿泊者が増加していることとなります。また、外国人客においても内数として5万3,568人で5,080人の増となっております。今後とも積極的なインバウンド対策を講じていくとのことであります。

さらに、12月議会以降のイベント等開催の報告を受けました事項を時系列に報告します。

1、12月9日から新年1月5日まで、第14回体育文化会館イルミネーションが参加7団体の協力のもと実施。

2、1月28日に第23回まぐろ祭りが開催され、即売会は早々と完売するなど、1万3,000人の来場者で大変なにぎわいでありました。

3、2月9日には東海和歌山県人会が開催され、各市町村から特産品が持ち込まれる中、当町からはマグロの一刀づくりを披露し、PR。

4、2月12日に第4回南紀熊野ジオパークフェスタが古座川町で開催され、500名の参加者の中、ブースでのPR及びマグロ缶の販売。

5、2月17日から11日間、平成15年から大阪学院大学野球部50名がホテル浦島を宿泊所として春の合宿を実施。また、今回観光協会の事業概要の報告も受けております。

次に、農林水産業の振興についてであります。初めに農林業関係では那智駅交流センター

関係で丹敷の湯について平成28年4月から29年2月実績を、平成27年度は閉鎖中のため平成26年度実績と比較して入浴者数は3%の減、売り上げも4%の減となっておりますが、改修工事後のランニングコスト削減について燃料費で年間200万円の削減見込みであるとのこと、農産物直売所については2%増となっているとのこととあります。

続いて、鳥獣害対策関係では、平成29年2月末現在の有害捕獲実績では鹿709頭、イノシシ176頭、猿80頭、アライグマ8頭、アナグマ14頭となっております。また、地域おこし協力隊の仕事内容は、受信機による猿の居場所確認、おり、わなの周辺状況の把握、センサーカメラ撮影状況の確認、被害状況、発見情報の聞き取り、住民との関係促進、自作用猿おりの資材調査等で、徐々に活動範囲を広げ、地域住民に活動内容を理解し始めてもらっているとのこととあります。

災害復旧事業関係では、平成23年台風12号町単独災害復旧工事の執行状況では、平成28年度実施分で契約済み35件、うち29件が完了している、また平成27年度分繰越事業の林道小阪大野線災害復旧工事についても1月29日に補助金の受け入れを済ませておるとのこととあります。

次に、水産業関係につきましては、初めに水揚げ成績では、4月から翌年2月までの前年度累計対比で、鮮魚マグロでは単価は677円と前年を維持しておりますが、水揚げ量は8,935トンと27トンの減で、水揚げ額も60億4,900万円の前年度比2,150万円の微減となり、沿岸では単価の上昇に伴いながらも水揚げが大幅に減少し732万円の減少となり、あわせて8,994トンの水揚げ量で61億6,200万円となっております。

那智勝浦冷蔵株式会社については、平成29年1月末までの前年度比の損益計算では、前年度と比べ営業利益で4,737万円のプラスとなっております。要因としては、前年より餌料が2,445万9,000円、保管料で1,191万1,155円と大幅に増加、また修繕料や光熱費、賃借料が減少しておりますが、入港船がふえ、餌料が増加、保管料の売り上げなどにより増加したとのことでした。

3点目に、にぎわい拠点施設整備について、現在の進捗状況では保健所や県港湾管理課などの関係機関との調整を行いながら、3月末までには設計監理委託の入札に向け進めておるとのこと、また地元及び商店向けの説明会を4月初旬ごろまでに実施したいとの予定であります。

また、解体については5月中旬以降になる予定との説明で、それ以降、現在のにぎわい広場は閉鎖になることの報告を受け、本委員会を閉会しました。

以上で経済常任委員会報告を終わります。

○議長（中岩和子君） 次に、建設常任委員長より報告を求めます。

2番左近君。

○建設常任委員長（左近 誠君） それでは、建設常任委員会報告を行います。

平成29年3月13日午前9時30分から委員会を開催いたしました。出席者は委員6名全員と担当課です。

まず、水道課の関係です。

簡易水道統合整備事業について、事業完了に伴い、平成29年度より下里太田簡易水道及び浦

神簡易水道は水道事業会計に一本化され、公営企業会計の適用となりました。上水道に合わせ、検針日、口座振替日の納期の調整を行い、特例措置の料金算定による水道料金となります。また、水道利用の皆さん方には回覧、広報、郵送にてお知らせをすることとなります。

下水道事業の経営戦略の策定について、下水道資産の老朽化に伴う更新期の到来や人口減少に伴う料金収入等の減少により経営環境は一段と厳しさを増し、経営健全化の取り組みが求められ、サービスの提供、安定的継続可能になるよう、総務省は経営戦略を作成することを重点課題としております。県も要請してきていることから、今回本町も策定を行いました。

下水道事業の経営戦略那智山地区について、那智山地区の自然環境の保護、生活環境の改善、那智川の水質保全を図るための事業であり、観光人口を主な処理人口としており、節水型の普及、大門坂駐車場トイレは利用率が高く、料金収入が見込めませんので、財源については繰入金が大半を占めております。更新費用は、今後10年程度で約2億円の機械や電気整備費用が発生してくるため、繰入金の平準化を考慮し、平成31年度から新たな投資を行うとのこととなります。

今後、下水道の経営戦略及び概要版は4月以降、ホームページ等で閲覧可能にするとの報告を受けました。

続きまして、建設課の関係であります。

まず、入札です。

平成28年12月8日以降の建設常任委員会の工事であります。28年12月、バスターミナル改修工事、新病院温泉管敷設工事その1、その2、長野川、天女川河川改修工事、中村1号、6号の側溝改修、道路改良等です。宇久井21号、須崎12号につきましては側溝改修と道路改良です。平成29年2月、築いそ整備工事、通学路区画線整備工事、江川樋門整備工事、那智中学校屋内運動場天井撤去改修工事設計監理業務委託です。計13件です。

続きまして、災害関係、県発注の那智川は一部工事中であり、太田川はおおむね完成しております。国交省発注の平野川、樋口川を含む8河川については第1堰堤、第2堰堤、ほぼ完成、溪流保全工は施工中または1件準備中とのこととなります。那智川につきましては、堆積工、護岸工事につきましては調整中となります。

国交省の近畿自動車道、県事業の県道那智山勝浦線歩道整備、県道長井古座線整備、この工事等につきましては28年12月8日の建設常任委員会以降、進捗状況に大きな変化はございません。

空家等対策推進特別措置法について、県において平成28年12月27日に県空家等連絡協議会が設立されました。今後、本町は連絡協議会主導で取り組んでいくとの予定であるとのこととなります。当委員会としても早期の実現を要望しているところであります。

地籍調査事業について、平成14年度より調査を開始し、平成28年度末、15年間で7.69平方キロメートルを調査いたしました。町全体で4.19%調査完了とのこととなります。

那智勝浦海岸木戸浦堤防早期完成について、平成29年3月13日午前11時より木戸浦海岸堤防

現地において建設課長から堤防建設の概要についての説明を受けました。なお、那智勝浦海岸早期完成について県のほうに本町より要望が出されておることから、当建設常任委員会としても本町関係機関とも協力し、早期完成の要望活動を進めていきたいと考えます。

以上で建設常任委員会報告を終わります。

○議長（中岩和子君） 以上で常任委員会報告を終わります。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第11 委員会所管事務調査継続調査要求

○議長（中岩和子君） 日程第11、委員会所管事務調査継続調査要求を議題とします。

総務、厚生、経済、建設の各常任委員長及び議会運営委員長から、その所管事務について引き続き調査研究を行う必要があるため次の定例会までの継続調査の申し出が議長宛てに届いております。

お諮りします。

各委員長から申し出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、各委員長から申し出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることを決定いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

日程第12 閉会中の継続調査要求

○議長（中岩和子君） 日程第12、閉会中の継続調査要求を議題とします。

議会広報編集委員長から、議会広報編集事務について閉会中も引き続き調査を行う必要があるため次の定例会までの継続調査の申し出が議長宛てに届いております。

お諮りします。

議会広報編集委員長から申し出のとおり、次の定例会までの継続調査とすることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、議会広報編集委員長から申し出のとおり、次の定例会まで継続調査とすることを決定いたしました。

~~~~~ ○ ~~~~~

#### 日程第13 議員派遣について

○議長（中岩和子君） 日程第13、議員派遣についてを議題とします。

お諮りします。

閉会中の議会で議長及び議員が調査、会議等で必要な出張については議長に委任されたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、閉会中の議会で議長及び議員が調査、会議等で必要な出

張については議長に委任することに決定いたしました。

お諮りします。

本定例会の本会議における発言に関し、会議録の調製時にその精査を議長に一任されたいと思いますが、御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（中岩和子君） 異議なしと認め、本定例会の本会議における発言に関し、会議録の調製時にその精査を議長に一任することに決定いたしました。

これで本日の日程は全部終了しました。

会議を閉じます。

平成29年第1回那智勝浦町議会定例会を閉会します。

~~~~~ ○ ~~~~~

10時31分 閉会

~~~~~ ○ ~~~~~

○議長（中岩和子君） 第1回定例会の閉会に当たり一言御挨拶を申し上げます。

今定例会は、3月7日から3月17日までの予定でしたが、議員各位の真剣な御審議、御協力により、1日早く本日閉会することができました。まことにありがとうございました。

今議会におきましては、平成29年度予算が可決されましたが、執行に際しましては十分な考慮の上、よろしく願いをいたします。

季節はもう春とはいえ、寒暖の差が激しい日が続いております。健康には十分留意され、御自愛くださいませ。議員各位におかれましては、ますますの御活躍を御祈念申し上げます。また、3月は番外席の方々も8名退職されるとのこと、非常に寂しい思いがございます。長年にわたり町行政に御尽力いただきましたことを、心より御礼申し上げます。第2の人生に踏み出されますが、今後も町発展のために、また御尽力をよろしく願いいたします。

執行機関各位、議員各位、心より御礼を申し上げ、閉会の挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

町長寺本君。

○町長（寺本眞一君） 議会の閉会に当たり、御挨拶申し上げます。

3月7日に開会いたしました第1回定例会におきまして、議員の皆様には、本会議並びに各委員会を通じて慎重な御審議をいただきましたこと、心から感謝を申し上げます。

おかげをもちまして、平成29年度各会計の予算並びに平成28年度補正予算を初め、提出いたしました議案のほとんどを御可決いただきましたことに厚く御礼を申し上げます。会期中にいただきました御意見等につきましては、十分これを尊重し、よく検討しまして今後の町政運営にしていまいります。

那智勝浦町を取り巻く情勢は大変厳しいものがあるところでございます。新病院完成まであと1年となりましたが、新クリーンセンター建設、勝浦漁港の冷凍冷蔵施設建設、津波避難タ

ワー整備といった大きな事業を進めていかなければなりません。

間もなく平成29年度が始まります。財政健全化や少子高齢化による人口減少対策など、様々な面で我々にとって厳しい状況が予想されますが、町民本位の行政運営に誠心誠意努め、魅力ある町を後世に残していくため職員一丸となって、着実にわがらで創る笑顔のまちに一步一步着実に前進すべく全力を傾注してまいります。

開会初日から、寒の戻りを思わせる肌寒い日が続いております。季節の変わり目ではありませんので、皆様には十分御自愛いただき、今後とも町政発展のために御指導、御鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

そして、今議会の最後となります。今年度をもって退職される城本総務課長、峯消防長、伊藤議会事務局長、田代会計課長、橋本建設課長、久葛税務課長、関水道課長、喜田病院事務長の8名におかれましては、長い間行政奉職御苦労さまでございました。今後も本町発展のため、御支援、御協力をお願い申し上げます。また、今後の人生において御健勝で御多幸あらんことを御祈念申し上げまして、閉会の御挨拶とさせていただきます。

上記会議次第は事務局長の記載したものであるが、その内容が正確であることを証するためにここに署名します。

平成 年 月 日

那智勝浦町議会 議長 中 岩 和 子

那智勝浦町議会副議長 曾 根 和 仁

会議録署名議員 荒 尾 典 男

会議録署名議員 左 近 誠